

5. くらし

	日時	年代	～ 20	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代 ～	不 明	住所	タイトル	意見等
1	2024/6/6	40代				1					徳島市	中高生の通学時の自転車走行	こんにちは。ご多用のところ申し訳ございませんが、小学生にとって危険な状況があったので目安箱に投函させていただきました。 県道39号線は路側帯が自転車の走行を促すために、路面に青色に塗り分けた自転車レーンが設けられています。 小学生が信号を横断しているときに、中高生の自転車赤信号であっても小学生の団体に突撃をしたり、逆走をしたりするなど非常に危険な状況で、子ども達を守るにも守れない状態です。 これが起きている原因として、自転車＝車両 という認識が中高生には足りておらず、道路側を走行している以上は赤信号で停まらなければならないが、歩道を走行している感覚で停まる義務が無い、意識すらできていないためと考えられます。 さらに、この状況でスマートフォンを片手に走行する学生、ブルートゥースイヤホンをして走行する学生が小学生に突撃して、子ども達の隙間を縫って走行している状況はいずれ重大な事故に発展するのは自明でしょう。 そのため、自転車レーンを塗り分けて促した以上は、赤信号のときは停まる、逆走はダメ、なんなら警察が危険走行の学生を取り締まるといった対応が行政として必要だと考えます。 もし、小学生に突っ込んだ場合、学生は間違いなく逃げるでしょう。もしかすると、すでに事故が起きて泣き寝入りしている子どもがいるかもしれません。 そしてこの状況は今回の場に限らず、自転車レーンのある地域で同様のリスクが起きているのは確実でしょう。 以上より、教育委員会や学校、自転車レーンを塗り分ける事業を実施した行政にて、定期的な中高生への指導を求めます。 この教育がままならず大人になれば、東京でも見かける愚かな走行をする自転車や電動キックボード乗りの人間になるでしょう。 本人達は知らないから無自覚で悪意がないのでしょう。 すでに私も突撃する学生を無理矢理停めることすらあります。ですが、それすら避けて突っ込んでくる学生もいます。 一度、その危険性をご覧になってみてください。毎日起きていることです。
2	2024/6/18	40代				1					徳島市	しらすぎ大橋北詰合流地点の一時停止について	以前、目安箱よりしらすぎ大橋北詰の土手から合流地点の一時停止違反について投稿させていただきましたが、あれから特に改善もされておられません。 一時停止違反が酷すぎます。未だに酷い車は横断者がいるにもかかわらず徐行すら行わない車もたまに見かけます。以前投稿した後に対応として道路の一時停止の標示に横線を入れて強調されたのかは分かりませんが、ほとんど効果なく多くの車が無視しています。 ハンブの設置や減速帯、メッセージ性のある看板等要望をお願いしましたが、何か効果のある物理的対応の再度検討をよろしくお願いします。 本当に危険なのでよろしくお願いします。